

8条 構造解析の基本事項

1. 応力と変形の算定
 - (1) 弾性剛性と剛性低下
 - (2) ヤング係数
 - (3) 断面積、断面2次モーメント、T形断面
 - (4) 考慮する変形
2. 部材の接合部や材に接する部分などが応力、変形に及ぼす影響

9条 長方形スラブ

10条 梁、柱および耐震壁

1. 受ける荷重の範囲
2. 柱荷重
3. 積載荷重
4. 小梁のモーメント
5. 鉛直荷重を受けるラーメンの解析
 - (1) 柱の部材角を無視する
 - (2) 曲げモーメントは隣接する材まで
 - (3) 梁のせん断力は単純梁として
6. 水平力を受ける有壁ラーメンおよび無壁ラーメンの解析
 - (1) 直交2方向に別々に作用する
 - (2) 水平力は床位置に集中する
 - (3) 剛床仮定
7. 水平力に対する床のねじれ回転の影響
8. 水平力に対する耐震壁の剛性評価
 - (1) 耐震壁の基礎回転
 - (2) 無壁ラーメン部分の地震力分担
 - (3) 開口のある耐震壁
 - (4) せん断剛性の低下
 - (5) 高強度材料を用いた場合の耐震壁の剛性
 - (6) 構造解析の目的に対応した耐震壁の剛性低下率の設定

8条 構造解析の基本事項

1. 応力と変形の算定
 - (1) 弾性剛性と剛性低下
 - (2) ヤング係数
2. 柱・梁の剛性評価
 - (1) 断面積、断面2次モーメント
 - (2) T形断面
 - (3) 考慮する変形
 - (4) ひび割れによる剛性低下
3. 壁の剛性評価
 - (1) 開口のある耐震壁
 - (2) ひび割れによる剛性低下
 - i) ひび割れによるせん断剛性の低下
 - ii) ひび割れによる曲げ剛性の低下
 - (3) 高強度材料を用いた場合の耐震壁の剛性
 - (4) 構造解析の目的に応じた耐震壁の剛性設定

9条 骨組の解析

1. 受ける荷重の範囲
2. 柱荷重
3. 積載荷重
4. 小梁のモーメント
5. 架構のモデル化
 - (1) 柱・梁のモデル化
 - i) 剛域の考慮
 - ii) 接合部の考慮
 - iii) 特殊な架構
 - (2) 耐震壁のモデル化
 - i) 耐震壁要素のモデル化
 - ii) 基礎支点のモデル化
6. 地震力を受ける架構の解析
 - (1) 直交2方向に別々に作用する
 - (2) 水平力は床位置に集中する
 - (3) 剛床仮定
 - (4) 床のねじれ回転の影響
 - (5) 直交効果の考慮
 - (6) 地震時鉛直力の考慮
 - (7) P-Δの効果
7. 部材の力と変形関係を適切に評価した増分解析

10条 長方形スラブ